

# 一心太助の天秤棒

～前の籠には責任を、後の籠には信頼を、  
肩に担いで売り歩く～



越谷市議員 白川 ひでつぐ  
シリーズ

NO 35

## 駅頭は小さなドラマの連続だ！

初当選以来15年間毎日続ける東武鉄道の市内6駅での朝、夜の駅立ちは、通算2800回を超えました。私の日々のツイッターのつぶやきから、転載したものを含め、駅前での様々な市民との出会いをエピソード集としてシリーズでお届けしています。

### そんなに、頑張らなくてもいいよ

昨日の朝駅立ちは、新越谷駅東口で、通常通り午前6時から午前8時30分まで実施した。議会では一般質問の二日目で、午前10時から本会議場で、私の所属会派自治みらいの山田裕子議員が、「性暴力被害者支援について」市長に質問した。

本年6月「性犯罪を厳罰化する刑法改正」の法律がなんと110年ぶりに改正され、女性の人権が大幅に認められた。

一方最近大学生やジャーナリストによるレイプ犯罪が頻発しており、越谷市の現状や対応を指摘する質問が行われた。

しかし、市長の答弁は旧来の施策の枠からは一歩も出ることはなく、相変わらず“国や周辺自治体の動向を注視して行きます”等の主旨に終始した。

こんな対応では、セカンドレイプまでが起きてしまうのでは、と心配になった。

夜は、午後7時から午前0時まで、大袋駅西口で駅立ちを行い、市政レポートを配布した。午後9時前後には、冷たく、強い雨が降り始め、駅の入り口のスペースには迎えを待つ市民や傘をさそうとする市民で一時一杯になるほどだった。

すると、馴染みの中年サラリーマンの方が、一旦市政レポートを受け取って後、自宅に帰り、わざわざ、駅に戻って来られた。

なんと自宅からリンゴを持参し、何時か渡そうと思っていました、と頂いた。

昨年も朝駅立ちで頂いたのだが、長野の実家にリンゴの木があり、里帰りしてリンゴを摘んで来たので、差し上げますと頂いたのに続き今年も。

12月5日の大袋駅東口での夜駅立ちでも、旧知の市民からリンゴを頂いた。

そのため私の家の食堂には、数個の赤いリンゴが盛り皿に並べられている。(常時果物がテーブルの上にあると、何となく贅沢な気分になってしまう)

次々と馴染みの市民が、階段から降りて来て市政レポートを受け取って頂くのだが、何人もの市民から声が掛かる。

今日は雨が降っているので、中止、中止、そんなに頑張らなくていいから、また朝早くから毎日駅頭をやっているのだから、皆知っているし、休みなくやっているでしょう、あんまり頑張るすぎない様に、十分だからと。

午後11時30分頃、笑顔で近づいて来た中年のサラリーマンの方からも、どこの駅でも活動をやっていきますね、こんなに熱心な議員は他にいませんよ、と。

ありがとうございます。零細企業のようなものですから、休みなく人一倍活動しなければいけないと思っています、と応答。

すると、地元の議員と友人で、よく酒も飲んでるが、こんな熱意は全く感じられない、と付言された。

午前0時過ぎ、上りの電車がなくなった時点で、駅立ちは終了したが雨はすでに止んでいた。ただ、体は冷え切っており、帰宅し直ぐに自宅の風呂の湯船に体を埋め、全身に血液が回っている様な感覚となったが、その至福の時間は午前1時をとうに過ぎていた。今日一日朝、夜合計7時間30分の駅立ちがやっと終わった。

(12月8日)

## 12月議会中のグラウンドゴルフ大会

今朝は、午前8時20分から「がんばろう越谷」が主催する第48回グラウンドゴルフ大会の開



会式の挨拶のため、駅立ちは中止した。(裏へ)



会場となった越谷市しらこぼと運動公園競技場では、猛烈な寒さの中約 150 名の選手が競技に参加。越谷市議会は、今 1 2 議会中のため、挨拶の後直ぐに午前 10 時からの議案への質疑を行う本会場に向かった。  
(1 2 月 1 3 日)

## 男子高生が、次々に受け取って行く

昨朝の駅立ちは、通常通り午前 5 時 30 分からせんげん台駅東口で開始。

まだ辺りは薄暗く、気温は 0 度の寒気のため、手袋なしで街宣用具に触って更に体がしびれる。

午前 6 時 30 分頃男子校生が、市政レポートを受け取って行った。確かこの間何時も受け取って行く生徒だと思って声を掛けようと。

しかし、寒さと次々に受け取る市民への対応のため、エスカレーターを登る生徒に追いつかなかった。

また、午前 8 時前には別の男子校生が市政レポートをもらって行った。そう言えば最近女子高生だけでなく、男子も受け取りが増えている。

更に馴染みの 30 代サラリーマンの方が、1000 円をカンパ箱に。感謝。(1 2 月 1 9 日)

## 議会での反対討論なし、市民にどう説明するのか？

今朝の駅立ちは、大袋駅西口で通常通り午前 6 時から開始した。

午前 8 時前に、馴染みの中年サラリーマンの方から、カンパ箱に 1000 円を頂いた。前回は同額のカンパをしてもらっている。

午前 8 時 30 分に終了して、直ちに越谷市議会の本会議場に向かった。

今日は、1 2 月議会の最終日であり、私が代表である会派自治みらいの所属議員である、山田裕子議員が提案者となり「男女共同参画課」の存続、拡充と組織的位置づけの強化を国に求める意見書の提案と質疑への答弁を担当した。所管の文科省は、現在の生涯学習政策局にある男女

共同参画学習課から、再編して総合教育政策局の中の男女参画共同室に格下げの意向を示していた。

しかし、男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数は、2016 年の日本の順位は、144 か国中 111 位 (2015 年は 145 か国中 101 位) であり、依然低い位置にある。

今回の文科省の意向は、この状況を更に悪化させる事につながるとの心配の声が、全国の女性団体等を中心に上がっていた。

先般文科省に提出された「文科省の組織改編に対する要望書」の賛同者には、越谷市の市民も多数いる。

このためか、今日の毎日新聞にだけ文科省は、現状を維持する方向、との記事が掲載された。

本議会開催前から、これが決定なら意見書の取り下げもあるのではと、検討したが最終的には閣議決定されておらず、またそうだとした場合地方議会からの意見は重要であるとの認識を提案者、及び賛同者で確認して本会議に臨んだ。

しかし、本会議場での提案説明に対して、質疑をしたのは自民党の議員 1 人であり、採決には、自民党、公明党、刷新クラブ、保守無所属の会等が反対し、否決された。

しかも、この反対した会派の誰一人として反対討論に立たず、何故反対したのか全く分からない。一体市民にはどう説明するのだろうか。

(1 2 月 2 0 日)



## 4000 円ものカンパに込められた市民の思いは

昨朝の駅立ちは、せんげん台駅西口で午前 5 時 30 分から開始。街宣用具を準備していた午前 5 時 20 分、旧知の高齢男性

からのし袋入りの 1000 円のカンパを頂いた。初めてだ。

終了するまでの 3 時間の間に次々と市民からのカンパが続き何と、この日だけで 4000 円ものカンパと暖かいペットボトルを頂いた。

午前 6 時 30 分頃、馴染みの中年男性に、何時も随分早いんですね、と話しかけた。するとタクシー運転手だから、との返事。夜勤明けなのだろう、私と同じですね (議員になる前の仕事) と応答した。  
(1 2 月 2 1 日)